

## 先輩職員からのメッセージ (税務職員試験採用職員)



### 青山 彩音 (Aoyama Ayane)

札幌南税務署 管理運営第1部門  
平成22年採用

H22. 4月～23. 3月 普通科研修  
H23. 3月 函館税務署 徴収部門  
H27. 5月～6月 中等科研修  
H27. 7月 札幌国税局 管理運営課 総務係  
H28. 7月 札幌南税務署 管理運営第4部門  
H29. 7月 現職  
(H29. 1月～30. 3月 育児休業)

※ 所属は平成30年4月現在です。

### 現在のしごと

私は現在、1歳半の子供を育てながら、管理運営部門で収納や還付などの債権管理事務を行っています。債権管理事務以外にも管理運営部門では、税に関する一般相談、確定申告書・各種届出書の受付、納税証明書の発行、国税の領収などの窓口業務や、提出された申告書や届出書の入力などの業務を行っています。

国税の職場には「安心子育て応援プラン」という子育てに関する様々な制度があり、保育園の送迎時間にあわせて、早出遅出勤務制度と休憩時間の短縮制度を利用させていただきながら、仕事と子育てを両立しています。

### 心掛けていること

管理運営部門は、多くの納税者に足を運んでいただく窓口で、税務署の顔ともいえる部署です。そのため、常に親切・丁寧な対応を心掛けています。また、納税者の方の大切な税金を扱うため、正確に行うよう心掛けています。

さらに、一般相談では幅広い知識を必要とするため、国税局や税務署内で行われる様々な研修に積極的に参加し、日々、自己研さんに励んでいます。

育児休業中は、職場を長期間離れることになるので、復帰後の仕事に対して大きな不安がありました。育児休業中でも自宅で受講できる「通信研修」があり、実際に私も受講することができたので、安心して復帰することができました。



### 国税を目指す後輩へのメッセージ

国税の職場は、税法のほか各法律の知識を必要としますが、研修制度も充実しており、とてもやりがいのある職場だと思います。

また、仕事と子育ての両立ができるよう様々な制度があり、職場内でも子育てをしながら働く職員が多いので、育児に対する理解があります。

そのため、実際に制度を利用しやすく、相談しやすい環境です。

結婚・出産後も女性が活躍できる職場だと思います。

是非皆さんも、国税職員に挑戦してみてください。